

## 日本一の“米”めざし 小中高合同で田植えをします

### 概要

5月24日に千種小学校と千種中学校の児童生徒らと一緒に千種高校横の圃場で田植えを実施します。

本校で実施しているイネ栽培を通じた食育推進活動を、町内の小中の子どもたちにも参加してもらうことで、一貫教育事業の推進を図るとともに、美味しいお米づくりを通じた地域愛と誇りを育み、食育の一層の推進と地域の活性化につなげることが目的です。

**日時** 令和6年5月24日（金）13時15分～  
[ 予備日 5月30日（木）13時15分～ ]

**場所** 千種高校（矢内ソーメン工場）横圃場（約8アール）

**参加者** 千種高1年生35人、千種中3年生（9年生）15名、  
千種小5年生9人

計59人

#### タイムスケジュール

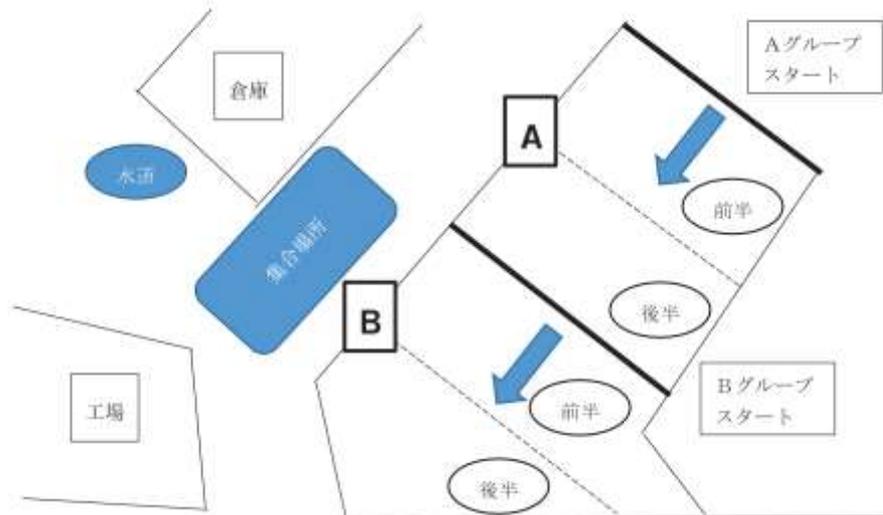
13時15分 現地集合、開会式、田植え説明（田住先生）  
13時30分～ 田植え（前後半各30分程度）  
14時40分 閉会式  
14時45分 現地解散



**方 法**

- 1 グループを出席順にA・B 2 つに分け、各グループをさらに前半・後半に分ける。
- 3 最初は各グループ前半が田んぼに入りスタンバイ  
(高校生の中に小中の児童・生徒が入るように校種をランダムに)
- 4 太鼓の音に合わせて、A・B同時に田植えスタート  
(赤いマーク手前に苗を3本程度さす)
- 5 笛の合図でロープを30cm前へ移動させる。※(4)との繰り返し
- 6 会場イメージ図の点線あたり(半分)に到達したら後半グループにチェンジする。

【会場イメージ】



参考資料	イネの栽培を通じた連携事業		
担当者から	天候不良による実施の有無については、前日夕方に判断します。		
問合せ先	所属 県立千種高等学校	担当 宮田 真裕	TEL 0790-76-2033

県立千種高等学校

## イネの栽培を通じた連携事業

～美味しいお米づくりで地域活性化 目指せ日本一！！～

県立千種高等学校

- 1 目 的 本校で実施しているイネ栽培を通じた食育推進活動を、町内の園小中の子どもたちにも参加してもらうことで、一貫教育事業の推進を図るとともに、美味しいお米づくりを通じた地域愛と誇りを育み、食育の一層の推進と地域の活性化につなげる。
- 2 日 時 令和6年5月24日(金) 5, 6限・・・田植え実習  
 [ ※予備日 5月30日(木) 5, 6限]  
 令和6年9月27日(金) 5, 6限・・・稲刈り実習  
 [ ※予備日 後日調整 ]
- 3 場 所 千種高校(矢内ソノ工場)横圃場(約8アール)
- 4 参加対象 高校1年生 9年生 5年生  
 (人数) 35名 + 15名 + 9名 = 計 59名
- 5 講 師 田住 学 先生
- 6 年間計画(イメージ) ※網掛け部分は協力をお願いしたい所です。

月 日(曜日)	内 容	備 考
5月10日(金)6限	講義:美味しいお米づくりに向けて	講師:JA井口氏(調整中)
5月17日(金)6限	講義:田植え実習に向けて	講師:田住先生
5月24日(金)PM	実習:小中高合同田植え	講師:田住先生
5月31日(金)6限	講義:水田管理について	講師:田住先生
6月~9月	水管理、水田除草	高校1年生
9月27日(金)	実習:小中高合同稲刈り	講師:田住先生
10月4日(金)6限	講義:米の活用について	講師:田住先生
10月下旬	お米甲子園、日本一おいしい米コンテスト出品	高校1年生
11月下旬	同コンテストの結果発表	
12月中旬	お米販売実習	高校1年生
	お米を利用したメニュー考案	小中学生
1月上旬	ちくさ学校給食センターへお米の寄贈	高校1年生
1月中旬	同センターと連携した給食による食育交流	
2月中旬	講義:米作りを通しての学びについて	講師:田住先生